芸北地域振興協議会だより

第１４号

発行日：令和７年７月１８日
発行者：芸北地域振興協議会

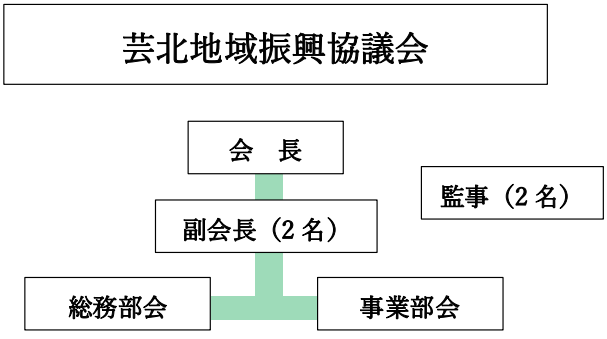
この度、令和７年度の地域振興協議会が構成され、会長を拝命いたしました。構成メンバーの大きな協力を頂戴しながら微力ではございますが役職を全うするよう努力して参ります。

さて、令和７年度は試行開催ではありましたが、５月18日（日）「芸北にぎわいプランコンテスト」を原点として、更なる展開を目指しているところです。昨年度開催しました「芸北高原まつり×芸分祭」と題した事業でしたが、今年度は、「芸北高原まつり」「芸分祭」「芸北神楽研究発表大会」「教育の集い」の４団体の共催を目指し、各団体において内容や運営に関わる事柄についてご協議いただいております。その他、地域の皆様には様々な事業の取り組みにご協力をお願いしておりますが、引き続きご理解とご協力をお願いし、「にぎわいある芸北地域」を目指して取り組んで参りたいと考えております。また、振興協議会のホームページ「芸北の空」と支所前の「応援看板」も十分ご活用いただき、芸北からの情報発信をしていきましょう。

よろしくお願いいたします。

芸北地域振興協議会　会長　　奥原　友行

令和７年度芸北地域振興協議会組織図



協議会を構成する団体

芸北地域区長会
八幡地区、雄鹿原地区、中野地区
美和地区

地域活動団体
八幡高原地域振興進協議会
雄鹿原地区ふるさと運動推進協議会
西南地区振興協議会
雲月ふるさと推進協議会
美和中央振興会
阿佐山地域振興協議会
美和東ふるさと振興協議会
北広島町商工会
北広島町観光協会芸北支部
芸北地域スポーツ協会
北広島町老人クラブ芸北支部
北広島町商工会青年部芸北支部
北広島町ＰＴＡ連合会芸北ブロック
芸北神楽連絡協議会
ＮＰＯ法人西中国山地自然史研究会

会長	奥原　友行（区長会雄鹿原地区）
副会長	酒井　忠典　　村口　章博
監事	石見　春三　　河野　弥生

総務部会

役職	団体名	氏名
部会長	区長会美和地区	山田　和宏
副部会長	北広島町老人クラブ芸北支部	近藤　紘史
部会員	八幡高原地域振興協議会	出上　茂夫
部会員	西南地区振興協議会	梶松　五郎
部会員	美和中央振興会	梅木　偉久
部会員	美和東ふるさと振興協議会	下杉　美智
部会員	芸北地域スポーツ協会	中江　務
部会員	北広島町PTA連合会芸北ブロック	伊藤　浩一
部会員	NPO法人西中国山地自然史研究会	河野　弥生

事業部会

役職	団体名	氏名
部会長	北広島町商工会	鎚口　雅之
副部会長	阿佐山地域振興協議会	岡本　英俊
部会員	区長会八幡地区	石見　春三
部会員	区長会中野地区	酒井　忠典
部会員	雄鹿原地区ふるさと運動推進協議会	曽根田　亨
部会員	雲月ふるさと推進協議会	淀渕　清春
部会員	北広島町観光協会芸北支部	村口　章博
部会員	北広島町商工会青年部芸北支部	宮本　県一
部会員	北広島町商工会青年部芸北支部	安本　勇司
部会員	芸北神楽連絡協議会	池田　達哉

令和７年４月３０日に開催された芸北地域振興協議会委員会において、令和７年度事業計画並びに予算について、次のとおり承認されましたのでお知らせします。

事業計画

事　業　名	事業の概要	備　考
敬老会支援事業	75 歳以上の方を対象に敬老会事業を支援	1,800 円／人
集落快適環境保全支援事業	草刈り事業への補助 （河川：700 円、道路 500 円／活動世帯）	
イベント事業	芸北高原まつり×芸分祭の開催 【11 月 15・16 日（土日）】	芸北神楽研究発表大会・芸北分校文化祭・教育の集いとの共催
地域振興協議会活動	○地域づくり事業：芸北にぎわいプランコンテスト開催【基金事業】 ○協議会だよりの発行：年２回 ○視察研修：（テーマ未決定） ○芸北地域ビジョンの周知 ○地域活動団体支援（商工会青年部、勿体無ズ） ○ホームページの運営【基金事業】 ○要望書の提出	
高齢者福祉支援事業	芸北ことぶき大学への支援	
地域振興活動支援事業	○各地域振興協議会活動支援 （均等割：162,000 円／区、人口割：225 円／人） ○地域活性化事業支援（ふるさと寄附金活用） ※最終ページに詳細記載	７地域
特色ある教育活動推進事業	園児・児童・生徒の活動支援	１園、３校
会議計画	委員会、役員会、総務部会、事業部会、実行委員会	適宜開催

予　算

【収入の部】　（単位：円）

区　　分	予　算　額	摘　　要
交　付　金	4,569,000	地域づくり交付金、ふるさと寄附金
繰　入　金	380,000	基金会計
雑　　入	643	預金利息等
繰　越　金	1,247,357	前年度繰越金
計	6,197,000	

【支出の部】　（単位：円）

区　　分	予　算　額	摘　　要
敬老会支援費	1,160,000	1,800 円／人（R7 対象者：644 名）
集落快適環境保全支援費	649,000	河川：700 円、道路 500 円／活動世帯
イベント事業費	630,000	芸北高原まつり×芸分祭事業費
地域振興協議会活動費	780,000	協議会だより、視察研修、芸北地域ビジョン ホームページ管理、にぎわいプランコンテスト 活動団体支援等
高齢者福祉事業活動費	90,000	ことぶき大学活動費
地域振興活動支援費	1,967,000	各地域振興協議会活動支援、地域活性化事業支援
特色ある教育活動推進事業費	160,000	こども園、小・中・高校支援
事　務　費	82,000	振込手数料、通信運搬費、消耗品費
基金操出金	0	
予　備　費	679,000	
計	6,197,000	

【基金の部】　（単位：円）

区　　分	前年度末現在高	本年度中増	本年度中減	本年度末現在高
基金活用活動費	4,109,640	360	380,000	3,730,000

試行開催　芸北にぎわいプランコンテスト最終審査会開催！！

芸北地域では、若者の流出などによる少子高齢化や道路状況の変化などから、JA 店舗の閉店や小売店、飲食店などの廃業が相次いでいます。こうした課題を受け、芸北地域振興協議会では芸北地域のにぎわいを取り戻すべく「芸北にぎわいプランコンテスト」を企画しました。何も分からない手探り状態からのスタートだったこともあり、今回は募集範囲を芸北地域に絞り、試行開催として進めました。**「芸北地域の資源を活かし芸北をイメージできる新しいお土産」**というテーマで、「住んで良かった　これからも住み続けたい 20 年後の芸北にあなたのアイデアを大募集！」をキャッチコピーに、２月１３日から３月２８日までプランを募集し、６名の方に応募をいただきました。同日、一次審査である書類審査会を開催し、４名の方が一次審査を通過されました。

５月１８日（日）に北広島町役場芸北支所大会議室で開催した最終審査会には、３名のエントリーがあり、それぞれのファイナリストが提案するプランを聞かせていただきました。当日は、公開プレゼンテーションとし、一般の方にも参加していただき、会場賞に投票していただきました。準備不足から告知等も思うようにできず、万全の体制での開催とはなりませんでしたが、概ね予定どおりのスケジュールで開催することができました。

参加していただいた方にアンケートをお願いしたところ、「すばらしい取組みだと思います。今後継続、充実することを期待しています」「実現に向けて取り組んでほしいです」「おもしろい企画。芸北が元気になるといいです」「たのしかった」などのご意見をいただきました。また、「地域外の方を呼んだり、外からの意見を取り入れると、多方面からの意見など出てきて商品が現実になりやすいのでは？」というアドバイスもいただきました。本格開催をした方がいいかとの問いに、開催した方がいいという回答を多数いただきました。次回開催については、協議会でしっかり協議し、お知らせします。次回、開催が決定した際には、提案者として、また一般参加

者として参加していただきながら、芸北を一緒に盛り上げていけたらいいなと思います。

大雪賞　前田奈津枝さん

テーマ：薪のバームクーヘンでみんなをマキこもう!!

芸北の薪を使用し、木のモチーフと薪のイメージと芸北を結びつけるバームクーヘンで、観光客や帰省した人をターゲットに、みんなに配りたくなるようなお土産の提案。まずは、給食や企業へ周知し、その後町外やイベントで販売していく。

中雪賞・会場賞　河野浩憲さん

テーマ：芸北の四季を告げる食でにぎわいを

芸北地域でなじみのある山菜をはじめ、日常的に食べられているものを活かすお土産の提案。春を告げるわらびを使った「春告げパン」をアンデルセン研修生とコラボし、マルシェなどで販売する。芸北外に芸北の自然の恵みを提供する。

小雪賞　山田健二さん

テーマ：きたひろ　芸北　おみやげラリー

芸北地域の特産品であるリンゴを活用したお土産の提案。舞ロードを訪れた観光客を芸北へ呼び込む作戦。土台のタルトを舞ロードで、上に乗せるコンポートやアイスを芸北で購入し、芸北でお土産を完成させる。リンゴの価値向上、廃棄減少に繋げる。

お　知　ら　せ

地域活性化支援事業

芸北地域の活性化や交流を目指して頑張るグループや団体が実施する地域づくり、都市との交流やボランティア活動、講演会等の取り組みに対する支援事業として、芸北地域振興協議会がふるさと寄附を財源として補助金を交付します。

○補助金の交付の対象となる事業

１．地域活性化の事業
　芸北地域で広く一般の参加を見込んだ、都市との交流、コンサート、講演会等の取組

２．地域づくりの事業
　芸北地域で、地域内外の人々の参加や協力を得た、地域の安全や安心づくり、人材の育成、地域における環境保全などのボランティア活動

○補助の内容

１．芸北在住の個人を構成員とする団体（原則、個人は除く）
２．芸北地域内で実施するものに限る。（昨年度と同じ内容の事業は対象となりません）
３．補助金は事業費の２分の１以内とし、上限は１００，０００円とします。

※詳しくは、６月の区長文書で配布しましたチラシをご覧ください。

◆「告知看板の利用申請書」や「備品使用許可申請書」は、芸北地域振興協議会 HP『芸北の空』からダウンロードできます！
　また、協議会の様子や地域の様子、芸北地域ビジョンなどの情報を発信しています。

芸北地域振興協議会事務局　北広島町川小田 10075-5　℡0826-35-0111